

「 科目名 」 (指導と評価の年間計画)

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材等
芸術	音楽Ⅲ	2	3年	教育出版 音Ⅲ	なし

到達目標 (学習指導要領)	芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、豊かな情操を養う。
到達に向けての 具体的取り組み (指導上の留意点)	声およびさまざまな楽器を使ったアンサンブルに取り組む。また自主的な音楽活動を重視し、グループによるアンサンブルの発表を行う。

月	単元・教材名	指導内容	評価の方法	評価の観点
4	・ミュージカル 「Memory」 「Hello, Dolly」	ミュージカルソングに親しみ、声による表現力を高める。	期末に実技試験	音程、表現
5	・ポピュラーソング 「やさしさに包まれたなら」 「Everything」	歌曲のレパートリーを増やしポピュラー音楽に親しむ	期末に実技試験	技能、表現
6	・鑑賞 「Westside Story」 「Sound of Music」	学習した歌曲に関連したミュージカル音楽を味わう。	鑑賞レポート	
7	・リコーダーアンサンブル 「すいかずら」 ・1学期のまとめ	ソプラノ、アルト、テノール、バスの4種類のリコーダーのためのアンサンブルに取り組む、リコーダー本来の美しさを味わう。	期末に実技試験 実技試験、出欠状況及び提出課題で評価	技能、表現
8	・混声合唱 「はなまつり」 「七つの子」	音程を正確に取る能力を高め、ハーモニーおよび曲と詩の一体感を大切にし、表現の工夫をする。	期末に実技試験	音程、表現
10	・器楽合奏 ヘンデル 「水上の音楽」	リコーダー、打楽器、鍵盤楽器用に編曲された曲を取り上げアンサンブルの能力を高める。	期末に実技試験	技能、表現
11	・グループアンサンブル	グループ編成を行い、各グループで選曲、演奏形態を決定し、学年末に発表するための取り組みを行う。		関心、意欲、表現
12	2学期のまとめ		実技試験、出欠状況及び提出課題で評価	
1	・グループアンサンブル	グループで発表会を行う	アンサンブル発表会 相互評価および自己評価	関心、意欲、表現
2	3学期のまとめ		アンサンブルの成果、提出物および出席状況で評価	